



病床の継承について

2022/3/9（水）

令和 3 年度第 3 回神奈川県保健医療計画推進会議

1 本件の経緯

- 1 2022年1月31日 学校法人東海大学が公表（別紙1）
「医学部附属大磯病院（許可病床数：312床）の事業終了及び事業継承について」
- 2 同年2月25日 学校法人東海大学から神奈川県知事宛て、医療法人徳洲会への事業継承について申出（別紙2）
- 3 同年3月2日 大磯・二宮町長から神奈川県知事宛て、病院継続についての要望（別紙3）

2 病床の継承について

- 本県では、病床整備に関して「病院等の開設等に関する指導要綱」に基づき、配分等の事前協議を行う運用を行っており、同要綱における病床の継承に関する基本的な考え方は以下のとおり。

病院等の開設等に関する指導要綱上の整理	
原則	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院が廃止された場合、病床は返上 ・ 当該地域の既存病床数が基準病床数を上回る病床整備は不可
適用除外	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「<u>病院等の開設者の倒産、死亡、医療法人化、親族への継承等により当該病院等の開設者が変更される場合</u>であって、<u>病院等の運営が継続しており、かつ当該病院等の開設場所の変更、病床数の増加が伴わないとき</u>」には、事前協議を要しない。

・
・
・

適用除外

・ 「病院等の開設者の倒産、死亡、医療法人化、親族への継承等により当該病院等の開設者が変更される場合であって、病院等の運営が継続しており、かつ当該病院等の開設場所の変更、病床数の増加が伴わないとき」には、**事前協議を要しない**。

○ 適用除外の例示に直接該当しない場合でも、病院の廃止により地域医療への影響等が著しいときは、**地域医療構想調整会議**の意見を聴いた上で（※）、**保健医療計画推進会議**にて取扱いを協議してきた。

※政令市にあっては、各市審議会等の意見も聴取

※地域医療構想調整会議が設置される前後では取扱いが異なる。

【参考】過去の協議実績

区域	時期	医療機関名（病床数）	結果	継承に至った経緯
横・三	H28年度	浦賀病院（99床）	継承を認める	経営難に伴う継承
横浜	H28年度	横浜田園都市病院 （375床）	継承を認める	土地・建物を取得し病院事業を継続する必要が生じたことに伴う継承
川崎	H28年度	川崎田園都市病院 （305床）	継承を認める	病院所在地の土地を所有する法人代表の死亡に伴う継承

3 本日の協議事項

過去の協議実績を踏まえ、東海大学大磯病院の事業終了及び事業継承については、次のとおり検討を進めることについて、承認いただきたい。

○申出等を踏まえた検討の方向性（事務局案）

当該病院の廃止による地域医療への影響等を考慮し、継承の要否を、湘南西部地区保健医療福祉推進会議（地域医療構想調整会議）において意見聴取した上で、保健医療計画推進会議で協議することとしてよいか。

○検討の進め方

次頁の「検討手順」により検討することとしてよいか。

1 検討手順

- (1) 湘南西部地区保健医療福祉推進会議 令和4年度第1回（8～9月頃）
継承の可否について意見聴取
- (2) 保健医療計画推進会議 令和4年度第2回（9月～10月頃）
（1）の結果も踏まえ、事前協議の適用除外とするか否かの意見
取りまとめ
- (3) 医療審議会 令和4年度第1回（10月頃）
（2）の結果を報告

2 知事が「継承の可否について決定」として通知

【参考】東海大学大磯病院について（2025プラン抜粋）

所在地	神奈川県中郡大磯町月京21番1号						
医療機関の現状							
病床機能 (2018年)		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計
	許可病床数	8床	187床	60床	0床	57床	312床
	稼働病床数	8床	187床	60床	0床	0床	255床
※令和2年度病床機能報告でも同様							
診療科目	循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、腎糖尿病内科、内科、小児科、外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、婦人科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、皮膚科、精神科、歯科口腔外科、病理診断科(全23科)						
指定・届出等の状況	救急病院(告示・輪番)、地域包括ケア病棟:60床						
自院の特徴	中郡(大磯町・二宮町)で唯一の入院病床を持つ医療機関, 救急告示医療機関, 大学の付属病院, 産科は行っていない						

医学部附属大磯病院の事業終了及び事業継承について (お知らせ)

ツイート

いいね! 234



2022年01月31日

学校法人東海大学は、2023年2月28日（火）をもって、東海大学医学部附属大磯病院（神奈川県中郡大磯町、以下「附属大磯病院」）の事業を終了することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

附属大磯病院は、本学医学部附属の4病院のうち3つ目の病院として、1984年4月に開設されました。以降、急性期医療から在宅医療との連携に至るまで広範囲にわたって、また地域における中核病院の一つとして、運営を継続してまいりました。しかし近年、少子高齢化と人口減少の進行など、地域における急性期医療を取り巻く環境が大きく変化するなか、今後、経営状況の好転が見込めないとの判断から、附属大磯病院の全事業を終了し、同じ二次医療圏内にある本学医学部附属病院（神奈川県伊勢原市）に、経営資源を集約することといたしました。

また、地域医療の継続性の観点から、2023年3月1日付で医療法人徳洲会（大阪府、理事長：安富祖久明、以下「徳洲会」）に附属大磯病院の事業を継承していただくことで、基本合意に達しましたことを、併せてお知らせいたします。

徳洲会による事業継承は官公庁による病床移動や各種許認可の承認が条件となりますが、承認が得られれば、徳洲会により現在地にて引き続き、地域医療への更なる貢献を目的とした新病院として運営されていくことになります。

新病院においても、原則として附属大磯病院の現行の診療体制は維持される計画であり、当面の間、本学からも外来、入院、健康診断等に複数名の常勤医師を派遣する予定です。本学では患者様にこれまで通り安心して受診いただけるよう、引き続き徳洲会との調整を継続してまいります。なお、本件に係る進捗は随時お知らせしてまいります。準備が整い次第、患者様を対象とした新病院に関する説明会の開催を予定しております。

- ・ 事業継承対象 : 東海大学医学部附属大磯病院
- ・ 継承元 : 学校法人東海大学
- ・ 継承先 : 医療法人徳洲会
- ・ 新病院開設日 : 2023年3月1日（予定）※官公庁による各種許認可の承認が条件
- ・ 新病院名 : 未定
- ・ 所在地 : 神奈川県中郡大磯町月京 21-1

以上

■本件に関する問い合わせ先

東海大学伊勢原校舎・附属病院本部

伊勢原経営企画室：原・中村

Tel. 0463-93-1121（代表）

Email. i-kikaku@tsc.u-tokai.ac.jp

[一覧へ戻る](#)

令和4年2月25日

神奈川県知事 黒岩 祐治 殿

学校法人東海大学
理事長 松前 義昭

東海大学大磯病院の事業継承について

学校法人東海大学は、近年の少子高齢化と人口減少の進行など、地域における急性期医療を取り巻く環境が大きく変化するなか、今後、経営状況の好転が見込めないとの判断から、2023年2月28日（火）をもって、東海大学大磯病院（中郡大磯町）（以下「大磯病院」という。）の全事業を終了し、東海大学医学部附属病院（伊勢原市）に診療機能を集約することといたしました。

また、地域医療の継続性の観点から、2023年3月1日付で医療法人徳洲会（大阪府）（以下「徳洲会」という。）に大磯病院の事業を継承していただくことで基本合意に達しました。

新病院においても、別紙のとおり原則として大磯病院の現行の診療体制は維持される計画であり、患者様にはこれまで通り受診いただけるよう徳洲会との調整を進めてまいります。

つきましては、大磯病院の事業終了及び事業継承に係る神奈川県所管の手続等について、よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします。

本件に関する問い合わせ先

（所属）東海大学大磯病院

（氏名）事務部事務課 笠原 勝幸

（電話）0463-72-3211（代表）

（メール）kk082258@tsc.u-tokai.ac.jp

(別紙)

	現 行	事業承継後（計画）
開設者	学校法人東海大学	医療法人徳洲会
名称	東海大学大磯病院 [2023年2月28日 事業終了予定]	(未定) [2023年3月1日 開設予定]
所在地	中郡大磯町21-1	中郡大磯町21-1
病床数(種別)	312床(一般病床)	312床(一般病床)
医療機能	高度急性期 8床 急性期 304床 回復期 0床 慢性期 0床 休床 0床	同左
診療科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、歯科口腔外科、麻酔科、脳神経内科、腎内分泌代謝内科、腎泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科 計23科	同左
職員数	医師 50人 看護師 162人 医療技術職75人 事務職員 14人 その他 59人(臨時職員)	同左
主な構造設備	手術室、臨床検査施設、エックス線装置、調剤所、給食施設、機能訓練室、談話室、食堂、浴室、化学・細菌及び病理の検査施設、病理解剖室、研究室、講義室、図書室、医薬品情報管理室、患者輸送用自動車、CTスキャン、血管連続撮影装置、MRI、スプリンクラー、自家発電装置、滅菌装置(オートクレーブ等)	同左
その他	救急病院(告示・輪番)	救急病院(告示・輪番)

※事業継承後も変更がない場合、右欄には「(同左)」と記載してください。

令和4年3月2日

神奈川県知事 黒岩 祐治 様

大磯町長 中崎 久雄



二宮町長 村田 邦子



東海大学大磯病院の医療法人徳洲会への事業継承について（要望）

早春の候、貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より当町の行政運営につきましては、多大なご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件について、令和4年1月31日に学校法人東海大学から大磯病院（以下「同病院」という。）の事業終了及び医療法人徳洲会への事業継承が合意された旨、報告を受けたところです。同病院の単純廃院という最悪の事態は回避できる見込みとなったものの、現在の入・通院患者や地域住民にとっては、確実に合意が履行され、質の高い地域医療が継続されることはもちろん、新病院の開院までの間であっても医療が途切れることなく受けられるよう、患者・地域住民の立場に立った手続きを進めていただくことが極めて重要な課題であると認識しています。

つきましては、県におかれては、地域医療体制確保の観点から、同病院の医療法人徳洲会への確実な事業継承をしっかりと支援するとともに、新病院開院までの間、地域医療に空白期間の生ずることのない円滑な事業継承手続きに努めていただくよう、特段の御配慮をいただきますよう要望します。

